

# たきこみごはん

全国福祉保育労働組合  
東海地方本部 障害協議会NEWS  
2007. 2. 15  
Vol. 4

新年を迎えたと思ったら、もう2月も半ばです。1ヶ月がとても早く感じられます。先回の障害協議会では、各分会の厳しい労働条件など報告されつつ、みんなではねかえしていこう！と、歌をうたいました。メンバーのなかにギターの得意な人、沖縄民謡に通じていて、三線を弾くひとがいたのです。素敵な演奏に仕事の疲れを忘れ、心地よいひとときを過ごしました。いつか障害協議会主催のライブが実現するかもしれません。お楽しみに・・・！ 2月の定例会もきっと、元気の出る楽しい活動を目指して、そこに集う仲間の輪が拡がることを願って、歌っていると思います。

そよ風分会 元田さんからの投稿です！

## ～小さな一歩～

小学生の頃、あるおじさんに聞いた話がなぜかずっと心に残っている。  
「車にひかれて死んでいる犬が道路に横たわっていたんだよ。車で運転している人はそれをよけていくだろう。でもその時ある高校生のカップルが通りかかってね、ごく自然に男の子がその犬を抱えて脇に寄せてあげていたんだ。服に血がついて、手にも血がついて・・後でその手を洗っていた。それを見て感動してね、その制服の高校に電話して、その子の名前もわからぬけどその出来事を伝えたんだ。」

車に引かれた犬や猫を見る度にその話を思い出す。でも僕には同じことができない。公園の横を通った時、死んでいるカラスが横たわっていた。このカラスを、公園の木の下においてやれば、木はカラスの命をもらって元気になるだろうに・・命が循環していくだろうに・・そう思いながらもやっぱりできなかった。

少し前に、駅の改札口をくぐったところでオロオロしている外国の人がいた。いったん通り過ぎたが、立ち止まって戻ってみた。話し掛けると「Can you speak English?」「ノーノー！」全く日本語はできないようだった。とりあえずここは日本なんだからと思い、英語はあきらめて日本語で話してみた。「〇〇〇～bicycle～〇〇～my bag～」かろうじてわかった二つの単語。その時どこからか駅員が来る。どうやらインターホンで話していたが駅員も英語がわからなかつたらしい。ジャスチャーを交えながら「鞄を自転車に置き忘れたまま改札を通りましたから、鞄を自転車のところまで取りに行きたいってこと？」と聞くと「Yes! Yes!」「あ～そういうことか」と駅員さんも納得して、その人は鞄を取りに行けることになった。去り際に一生懸命手で「good！」のポーズをやってくれた。何か晴れたような気持ちになった。立ち止まってよかった。

そんな出来事があったから、階段で重い荷物を持ち運ぶお婆さんにも声をかけることができた。「ありがとう」の言葉がうれしい。ささいな事だがここはあえて自慢したい。

小さな一歩が繋がっていく。循環していく。あと一歩・・あと一歩・・勇気をもって、少しずつ踏み出していきたい。

そよ風分会 元田和宏

一編の詩をあなたに

つけものの おもし

おじいのようで  
おばあのようで

つけものの おもしは  
あれは なに してるんだ

つけものの おもしは  
あれは なんだ

あそんでいるようで  
はたらいてるよう

まど みちお  
『てんぶらびりびり』より

おこってりようで  
わらってりよう

すわってりようで  
ねころんでるよう

ねぼけてりようで  
りきんでるよう

こっちむきのよう

<編集後記>

今年は暖かく、雪もほんとに降らないですね。この前満開の菜の花を見ました。暖かいのは嬉しいけれど、温暖化のことを考えるときんではいられないですね。  
車で通勤する毎日だけど、たまには自転車にも乗ろうかなあ・・・。環境に優しいのはもちろん、自分のからだのためにも・・・。見慣れた景色に小さな発見を期待できそうです。今更ですが、地球に優しいことは、人間にも優しいんですね！ k

★おまけのクイズ★  
「青春18きっぷ」使ったことありますか？  
名古屋を出発し、青春18きっぷ  
でその日のうちにたどり着ける、  
一番遠い駅はどこでしょう。  
答えがわかった方は、メール  
してくださいね。  
次号で正解者を発表します！



みんなの投稿を  
お待ちしています。  
ご意見、ご感想もお気軽に  
お寄せください！  
E-mail takikomigohan06@yahoo.co.jp